八碁連だより

11月号　　第３０３号

発行日　　平成28年11月1日（火）
発行所　　八王子囲碁連盟
住　所　　八王子市久保山町2－33－16
電　話　　042－691－8343
発行者　　松本　健彦
編集者　　中谷　勝信

穂高神社奥宮「明神池」針葉樹に囲まれ荘厳な雰囲気 10月6日

http://yasu1120.la.coocan.jp/hatigoren.html

八王子囲碁連盟の目的

八碁連は、八王子市内に居住する囲碁愛好者が、囲碁を通じて親睦を図り、かつ、健康を維持できるよう機会を提供し、福祉の増進に寄与するとともに、棋力の向上を図ることを目的とする。

ＨＰのアドレスが変更になりました、変更後のアドレスです。

末は棋士か研究者か

大和田囲碁同好会　副会長　成田　滋

今、市立第四小学校と第十小学校の放課後子供教室で囲碁の手ほどきをしています。昨年までは北野囲碁同好会の佐藤義廣氏が主宰していた大和田小学校での囲碁教室もお手伝いさせていただきました。

佐藤氏の紹介で日本棋院での学校囲碁指導員の研修会に参加したときです。講師に「黒滝正憲」という名前がありました。その瞬間、１９８８年第八回少年少女囲碁大会の決勝戦を思い出しました。黒滝君と山下圭吾君です。当時黒滝君は六年生、山下君は二年生でした。時計を使い持ち時間ぎりぎりまで目もとまらぬ早さでヨセ合っていました。

ですが無情にも山下君の時間切れ負け。その時、山下君はぼろぼろと涙を流し始めました。二人の健闘を褒めていたのは解説者の武宮正樹九段でした。

私は北海道立旭川西高校の卒業です。同郷ということだけで、旭川市立日章小学校の生徒であった山下君に声援を送りました。依田紀基九段も旭川市の出身です。近くの帯広市からは木谷實道場に育った宮沢吾郎九段がいます。

この夏の暑い盛り、第四小学校の教室に欠かさず通う生徒から「しょちゅう おみまい」とある葉書を貰いました。毎週囲碁教室を楽しみにしていること、二学期の教室も待ち遠しい、と書いてありました。
この生徒は負けず嫌いで聡明そうな生徒です。将来は研究者になりたいといっています。才能は好きなことの中にあります。山下君に似た性格のようです。一学期の終わりに開いた教室の囲碁大会に母親がやってきて熱心に観戦していました。親の見守りは子供の成長を開花させる土台です。

彼は英語会話も学ぶ「頭の良い」生徒です。いつか英語で囲碁を教えてやろうかと考えています。私も研究者の端くれでしたので、末は山下敬吾九段のような棋士になるか、研究者になるかを思い浮かべるのは誠に眼福なことです。

第２６回　活きいき囲碁大会の結果

長房

１０月２日(日)　於　長房市民センター　　参加者　９９名

浅川	恩方	元八	中野	大和田	石川	台町	北野	長房	川口	南大沢	非会員	合計
９	１１	５	８	１０	１	０	１	３９	６	３	０	９９

A組　２８名（五段～七段）　　初心者教室　６名　参加

優勝：小嶋 英基　長房/七段　準優勝：上野 純親　浅川/六段　３位：清水 文彦　中野/六段

B組　２３名（二段～四段）

優勝：池田 茂樹　長房/四段→五段　準優勝：坂田 信義　南大沢/三段　３位：高橋 哲男　川口/四段

C組　２５名（２級～初段）

優勝：鈴木 富士雄　長房/初段→二段　準優勝：小関 秀規　長房/１級　３位：藤牧 健二　長房/１級

D組　２３名（３級～９級）

優勝：八木 正憲　長房/６級→５級　準優勝：峯尾 孝年　長房/６級　３位：粂川 次夫　元八/３級

川口

１０月１６日(日)　於　川口市民センター　　参加者　７７名

浅川	恩方	元八	中野	大和田	石川	台町	北野	長房	川口	南大沢	非会員	合計
４	１３	７	５	７	０	４	０	１４	１８	４	０	７７

初心者教室　１名　参加

A組　２２名（五段～七段）

優勝：小嶋　英基　長房/七段　　準優勝：青山　　格　大和田/七段　３位：上野 純親　浅川/六段

B組　２７名（二段～四段）

優勝：野口 裕司　中野/二段→三段　準優勝：福本 秀司　長房/二段　３位：池本 伸吾　南大沢/三段

C組　２８名（初段～８級）

優勝：清水 純一　長房/４級→３級　準優勝：箕輪 紀雄　恩方/５級　３位：東山 栄　川口/３級

投　稿

生きているからこそ

長房囲碁同好会　会長　池口　隆久

いま、自分は歩いている。歩けるからこそ、自分は生きている。そう思う。中学生の頃、新陳代謝ということを教わった。なんとなく理解できたような気がしていた。最近、８０の歳を重ね、新陳代謝の重みを理解できているようになった。

朝３時に起きる。４時に家を出て「歩き」に出かける。行く先は高尾山であったり、５キロ先の公園内の浅間神社であったり、湯殿川の源流域であったり、その日の気分次第で変わる。たいてい一万歩くらい歩くと、体が満足するようである。途中で朝日を眺めては、体内時計がリセットされたことを知る。８時から弓道場で１時間過ごす。心を落ち着けるによい。昔ながらの仲間の顔を見てホッとする。９時から残りの時間は、福祉センターで過ごす。囲碁の仲間と、真剣勝負だ。

昼をまわったころ、家に帰る。負けるのは悔しいから、うちに帰ると翌日の対戦に備えて「勉強」をする。古今の名局を「盤上に並べる作業」をするのである。好きなことをするのは、ちっとも苦にはならないからいい。

このように毎日、習慣的なことをくりかえしているのが、体の新陳代謝を促進させてくれているのだと信じている。新陳代謝が活発だと、ちょっとした体の変調も治ってしまうようである。身体の治癒能力を高めてくれているのではないか。軽い病気なら、こちらを避けて行ってしまうらしい。

日本棋院八碁連支部コーナー

◎指導碁の募集

日本棋院　　熊（ユウ）ホウ 六段の指導

・日時　　平成２８年１１月２７日（日）　１０時より
・場所　　東浅川保健福祉センター　４Ｆ　（当日は八碁連大会を開催しています）
・参加資格　八碁連会員　　・募集人数　　１６名（先着順で締め切ります）
・参加費　　１，５００円（昼食は別）
・内容　　第１ラウンド　１０：３０～１１：４５
　　昼食・歓談（棋士を囲んで）
　　第２ラウンド　１２：３０～１３：４５
　　第３ラウンド　１３：４５～１５：００
　　第４ラウンド　１５：００～１６：４５　　各ラウンド４面打ちとします。
　　ラウンド順は前もって連絡します。
・申込み先　　望月　成一　　TEL ６６３－９７５８
・締め切り　　１１月１０日（木）

囲碁が強くなる！！　（其のⅠ）

皆さんよくご存知の囲碁の格言に「岡目八目」があります。対局者でない第三者は冷静に盤面を見られるため八目ほど先を読めるとゆう意味。ただし、プロの場合では対局者が一番詳しく読んでいることがほとんどと云われます。そんな目で以下の風景を読んで何かを感じて下さい。

碁が強い人と弱い人の風景

●　弱い人は相手の石音のする方向にしか眼が行かない

弱い人ほど、相手が打つとその周辺にしか眼が行かないようです。碁盤全体が見えず、部分の戦いに終始するからでしょう。特に、置碁の場合上手の打った手にお付き合いしなければならないと思い込んでいるかのようです。

強い人ほど相手の打った石の反対側を見据えて打つものです。

●　弱い人は不利になってから考え、強い人はチャンスに考える

弱い人の碁を見ていると、自分の石が攻められて助からない状態になってから、必死で考えていることがよくあります。そうなる前にしっかり守っておくか、捨て石も含めたサバキの筋を用意しておかなければなりません。

逆に強い人はチャンスに考えます。もっともどの局面がチャンスか、それを見極めるのが棋力。
弱い人はチャンスをチャンスと気づかないのです。

●　弱い人ほど相手の地にやきもちを焼いて、無謀な打ち込みをする

自分の地よりも相手の地が大きく見える。まだ確定地となっていない大模様は、とりわけ大きく見えて、すぐにでも打ち込みたくなる。これは級位者だけでなく低段者でもその癖から抜けきれません。悲観的な判断をしてしまうのは、目算が出来ない、模様がどれだけまとまるかの判断が出来ない、ヨセの基本が出来ていない、等の理由からだと思います。

形勢判断がどれだけ正確にできるかは、棋力のバロメーターだと思います。

●　弱い人はコウに勝とうとし、強い人はコウの負け方を考える

さほど大きくないコウを何が何でも勝とうとし、小さなコウだてにも付き合って、有利にコウを解消するチャンスを逃がすのは碁の弱い人。強い人はコウに負けるとゆうことは、他に二手打てるとゆうこと、コウを解消する（負ける）ことの価値判断をするようになると、コウが面白くなると思います。

コウ争いは形勢判断力も関係し、碁の実力が如実に現れます。コウに強くなることが、碁が強くなるコツかもしれません。

高齢者（８０歳）表彰者　リスト　（同好会名簿順）

三段以上（１１月１３日表彰）　　１８名

	氏　　名	段　級	所　属	生　年　月
１	横内　廣隆	五　段	浅　川	昭和１１年１０月
２	荒嶋　正安	六　段	浅　川	昭和１１年１１月
３	網野　修助	三　段	浅　川	昭和１１年１１月
４	荒井　正	五　段	恩　方	昭和１１年０５月
５	五十棲　健一	五　段	恩　方	昭和１１年１０月
６	小山　忠孝	五　段	元八王子	昭和１１年０７月
７	佐藤　久雄	四　段	大和田	昭和１１年１１月
８	橋本　誠	三　段	大和田	昭和１１年１１月
９	山口　暢彦	三　段	石　川	昭和１１年０１月
１０	若林　松吉	四　段	北　野	昭和１１年０２月
１１	河津　秀雄	五　段	北　野	昭和１１年０６月
１２	古屋　常男	三　段	北　野	昭和１１年０６月
１３	安原　明	六　段	北　野	昭和１１年１０月
１４	池口　隆久	六　段	長　房	昭和１１年０４月
１５	白川　博克	五　段	長　房	昭和１１年０８月
１６	中谷　勝信	三　段	川　口	昭和１１年１１月
１７	桜井　浩	四　段	南大沢	昭和１１年０８月
１８	福田　博利」	三　段	南大沢	昭和１１年１２月

二段以下（１１月２７日表彰）　　８名

１９	青木　岩三	二　段	恩　方	昭和１１年０３月
２０	谷津　七郎	１　級	元八王子	昭和１１年０８月
２１	近藤　正	二　段	中　野	昭和１１年０８月
２２	福島　きみよ	１　級	石　川	昭和１１年０４月
２３	藤井　定雄	４　級	石　川	昭和１１年１０月
２４	山下　善子	２　級	長　房	昭和１１年０１月
２５	中込　義弘	２　級	長　房	昭和１１年０７月
２６	竹内　弘昌	二　段	長　房	昭和１１年０９月

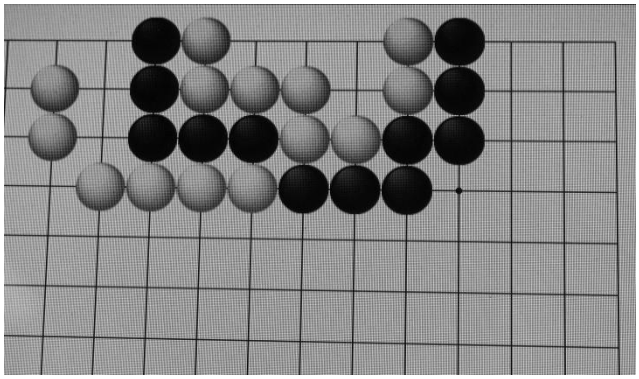
１０月号攻め合い問題の解答

問題（1）　①　１４の三　②　１４の二　③　１２の一　④　１３の二
⑤　１６の一

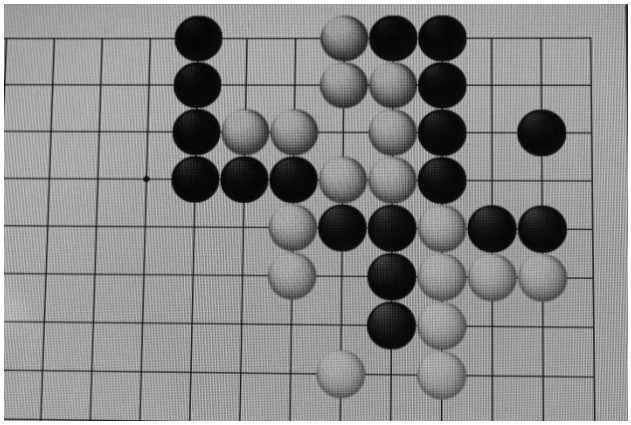
問題（2）　①　１５の一　②　１６の一　③　１６の四　④　１５の二
⑤　１６の

１１月号　攻め合い問題

今月はやさしい問題です。



問題（1）
黒番です
上辺の白を取って下さい。



問題（2）
黒番です
上辺の白を取って下さい。

正解は来月号にその手順を
掲載します。

編集後記　表紙の写真は上高地、河童橋から梓川に沿って北へ１時間半余り歩いたところに明神橋があり、そのたもとに穂高神社奥宮があります。その奥に「明神池」があり、なんとも神々しいたたずまいで、心が洗われました。訪れた方も多いと思いますが、一度訪れることをおすすめします。
さて、１１月はスポーツの秋・読書の秋・食欲の秋ともいわれます、若者に負けず大いにはばたいて・・・八碁連だよりも読んで、囲碁を楽しみましょう。
それから、投稿して下さった方ありがとうございました。原稿はいつも募集しています。